

みらい



青梅市青少年委員協議会 副会長 広瀬 善規

私達の青少年委員に新しいメンバーを迎えて2年目となりました。昨年は満足出来る活動が思うように出来ませんでした。まだまだ予断を許さない状況ではありますが、新型コロナウイルス感染症拡大の為、中止になっていたイベントが、徐々に再開されて来ました。小学校の運動会も先日行われましたが、子供達が生き生きとしている様子を見る事が出来て、こちらまで嬉しい気持ちになりました。感染防止の為、密を避け、人が集まる事が制限されていますが、本来は集まってみんなで何かをする事が楽しいのではないのでしょうか。With コロナと言われる中、日々更新される新たな情報を踏まえて感染予防の対策も引き続きしっかりと行う事が大切です。

青少年委員としての活動も今までの様に大人数では出来ていませんが、ようやく私達の出番がやって来た様に思えます。3年ぶりに行動制限がない活動が出来るようになり、私達も少しずつ今までの日常が取り戻せつつあると感じられて来ました。地域の子供達の成長と笑顔を見る事が活動をする喜びになっています。大人でさえも集まって夢中になれる事を毎日の中で考えて、学校や家とは異なる「集まりたい気持ち」に答える活動の場を提供できるよう努力していきたいと思えます。

今後とも私達の活動へのご支援とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

『集まれ！おうめっ子』 11月20日

鉄道公園裏の森林にて『集まれおうめっ子木こりの巻』しました。今年は青梅ライオンズクラブに後援をしていただき、5名の勇者が参加してくれました。昨年に引き続き『山のはなし』を聞き、今年は初めて道作りに挑戦したり、枝を使ってリースを制作しました。道が完成した時、子供たちが達成感で笑顔になってくれました。後日、参加してくれた児童の方が山に興味を持ち将来林業に携わりたいと作文に書いてくれました。

次回も興味を持って戴けるよう頑張りますので参加をお待ちしています。



『管内研修』 1月15日

今回の目的は毎年秋に行われるイベント「集まれおうめっ子・木こりの巻」での作業を、委員一人一人が改めて技術を高める事でした。場所は、成木小学校の裏山、あまがさすの森。講師としてNPO法人りんげんの中島大輔氏を始めに森の大切さの話を講義を受け、山に入り、くわで土をかいで足で踏みつけて、あつという間に人が通る為の道の完成です。その間にスタッフから山に関する貴重な話を教えて頂きながら、どの木を間伐していけば良いかを選別していきます。木を切った後は、普段は木工細工をします。昼食として火を起し、メスティンでアヒージョを作りました。森の中で食べると格別です。子供達がどうしたら楽しんでもらえるか、これからも工夫していきたいと思えます。



青梅市青少年委員紹介

氏名	担当小学校・市民センター	氏名	担当小学校・市民センター
内田 紀弘	一小・青梅市民センター	岡部 真紀	河辺小・河辺市民センター
広瀬 善規	二小・長洲市民センター	阿多 洋和	新町小・新町市民センター
増田 透	三小・大門市民センター	唐津 直樹	霞台小・大門・新町市民センター
豊田 奨	四小・東青梅市民センター	石川 富士男	友田小・長洲市民センター
梅本 亘	五小・梅郷市民センター	中山 誠一	今井小・今井市民センター
渡辺 淳一	六小・沢井市民センター	古賀 勝	若草小・新町市民センター
小野寺 洋智	七小・小曾木市民センター	山口 佳子	藤橋小・今井市民センター
白井 敬子	成木小・成木市民センター	樋口 篤史	吹上小・東青梅市民センター

令和四年度の活動事例の紹介です。「みらい」への御意見・御要望をお待ちしております。

〒198-8701 青梅市東青梅 1-11-1
青梅市教育委員会社会教育課 「青少年委員担当」まで

編集 青梅市青少年委員協議会
発行 青梅市教育委員会社会教育課
青梅市東青梅 1-11-1
TEL 0428-22-1111



青梅市青少年委員のホームページを作成いたしました。

活動の紹介

『 ます釣りにチャレンジ 』

◀ 5月15日 ▶



3年ぶりの再開になりました。青少年委員では事前に漁協組合とよく相談を行い、川のルールを守り取り組んでいます。

前日には川に網の仕切りを付けて鱒を放し、夜通し見守りを行っています。子供達がよく釣れる様に配慮しています。今回も楽しんで、よく釣れて大変良かったと思っています。釣った鱒はカッターで捌き、塩をまぶして持ち帰りました。水中生物観察も行い、網ですくった川の生物を観察し図鑑で確認をしました。専門の講師を招き、釣り



方以外に青梅の川の事、命の尊さについても学んでいます。ます釣りにチャレンジ!の更なるステップとして、火起こしをして、焼いて食べる体験がきる様に考えています。



『 第2ブロック研修会 』

令和4年度 第2ブロック研修会
(昭島市・あきる野市・瑞穂町・日の出町・檜原村・青梅市)

開催日時 令和4年9月24日(土) 午後1時30分～4時00分

会場 青梅市文化交流センター(ネッツたまぐーセンター)

テーマ PA並びに各自治体の活動報告

来賓 青梅市教育委員会教育長 橋本 雅幸氏

東京都青少年委員会連合会会長 寺西 伸政氏

多摩地区青少年委員連絡協議会会長 宮嶋 勝康氏

参加者数 昭島市 8名、あきる野市 13名、瑞穂町 4名、日の出町 5名、檜原村 3名、青梅市 14名、事務局 11名

いまだ新型コロナウイルスの感染状況が落ち着きを見せない中、感染対策を徹底し、三年ぶりに対面形式で開催することができました。

ご来賓の方々には檜原村チームの一員として参加していただき、各地域のチームごとにさまざまなPAを体験しました。

最終的には総合得点をつけ、今回PAで使用した道具・備品類と共に、1位から5位のチームへは副賞として青梅の地酒『澤乃井』を贈呈させていただきました。

今回の研修内容が、地元に戻ってから子供達とのコミュニケーションツールの一助になってくれればと思います。



『 青少年リーダー育成研修会 』

今年で27回目になる、青梅市による青少年リーダー育成研修会が6月～8月の間に計6回行われ、今年も青少年委員より4名が指導者として参加しました。カヌーや、3年ぶりに行われた赤城青少年交流の家で宿泊研修で、皆、多くの体験する事ができました。

小学5年から高校3年までの年齢に幅のあるメンバーで、自ら企画して実行するこの研修は、子ども達にとって日々の生活だけではすることのできない大変貴重な経験です。リピーターが多く、子どもの成長を長期に見ることができるとこの研修会の特徴です。

私達指導者も、子ども達の著しい成長を目の当たりにし、この事業に関わって良かったと実感しています。さらに長く継続してもらいたい研修会です。

